



日本仏教看護・ビハーラ学会第15回年次大会開催のお知らせ

令和最初の日本仏教看護・ビハーラ学会の年次大会は、『仏教から「いのち」のケアを問い直す』というテーマを掲げて、東京の浄土宗大本山増上寺を会場に行われます。

新元号を迎えた日本では、そのお祭りムードを一変させるような、子どもたちの「いのち」を標的とした無差別殺人が起これ、それに誘発されて年老いた父親が自らの息子の「いのち」を奪うという痛ましい事件も起きて、その衝撃が社会に大きな波紋を広げています。

世界に目を転ずれば、各地の紛争や弾圧によって多くの「いのち」が奪われる事態が後を絶ちません。大国が自国第一主義に幅をきかせ、軍備に血道を上げ、陸地や海洋はおろか宇宙にまでも覇権を広げるSF映画のような状況も現実となりつつあります。さらに、自然界では、豊かさを求め築き上げてきた現代文明が、「いのち」をはぐくむ地球環境に深刻なダメージを与え続けています。

ごく普通の個人としての私たちが「いのち」というものを実感するのは、自ら病を得たり、事故にあったりして「いのち」の危険にさらされたときであり、あるいは身近に「いのち」の危険にさらされた人があるときでしょう。釈尊は、人間の根本苦として生老病死の四苦をあげられましたが、その苦しみは医療が発達した今日でも変わることはありません。

個人の「いのち」の問題や社会における「いのち」の問題、そして文明と大自然との関わりの中での「いのち」の問題を概観するとき、あぶり出されてくるのは、「いのち」に対する私たちの無知、無理解、そして軽視のように思われます。一見異なる、個人の「いのち」の問題と文明が抱える「いのち」の問題も、つまるところ同根の原因から引き起こされているように思われるのです。

釈尊は、人間の根本的な愚かさを「無明」とよびましたが、それは私たちを生かしている大いなる「いのち」に対する無知だと言い換えられます。「いのち」の世界について正しく理解し、リスペクトすることが、慈悲心、利他心を呼び覚まし、ひいては、生きとし生けるものの「いのち」のケアにつながるものといえるでしょう。

今年の年次大会の講演会やシンポジウムでは、日頃より「いのち」のケアの最前線で提言し活躍されている先生方に、「いのち」のスペシャリストとしての多面的で実践的なお話を頂きます。さらに「仏教看護ワークショップ」や素朴な仏教への疑問に僧侶が答える「医療福祉×仏教」、浄土宗の修行法である「念仏」の体験会などを通して、「仏教から「いのち」のケアを問い直す」絶好の機会となることでしょう。

この度、素晴らしい会場を提供いただく増上寺の皆様には、心より感謝を申し上げますとともに、ぜひ、多くの皆様のご参加をいただきますよう、ご案内を申し上げます。

日本仏教看護・ビハーラ学会
会長 若麻績 敏隆 拝

日本仏教看護・ビハーラ学会 第15回 年次大会

日 程 令和元(2019)年 8月 31日(土) 10時 00分～9月 1日(日) 14時 40分まで

会 場 東京 大本山 増上寺 (〒105-0011 東京都港区芝公園 4-7-35)

問合せ先 日本仏教看護・ビハーラ学会第15回年次大会事務局

〒260-8701 千葉県千葉市中央区大蔵寺町 200 淑徳大学 アジア国際社会福祉研究所
郷堀研究室内 E-mail : office@jabnvs.jp

研究発表の申し込み

研究発表演題募集要項 募集 ①口演発表 (6 題程度)、②ポスター発表 (15 題程度)

発表日 大会 2 日目 9 月 1 日 (日) 9:30~11:30

1) 発表資格 (口演・ポスター発表共通)

- ① 発表される方は、共同研究者も含めて「日本仏教看護・ビハーラ学会」の個人会員、学生会員、団体・法人会員のいずれかであること (発表申し込み時に、入会申し込みの手続きがあれば可能です)。
- ② 発表される方は、Microsoft Word に対応した形式 (.docx / .doc / .rtf) で作成・保存した文書を、大会事務局の E メールアドレス (office@jabnvs.jp) に添付書類として、所定日までに提出され、発表採否審査委員会において採択された会員。

2) 発表演題 (口演) と抄録原稿の提出

- ① 口演発表①は、大会 2 日目 9 月 1 日 (日) 9:30~11:30 の間を予定しています。1 演題につき、15 分間の発表、10 分間の討論、計 25 分間を予定しています。なお、演題に応じて変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ② PC、プロジェクター (Windows 機: Microsoft PowerPoint 2010 以降対応) を用意の予定です。
- ③ 当日配付資料がある場合には、50 部程度を用意してください。当日のコピーには対応できません。
- ④ 発表申し込みには当たっては、演題・所属・氏名と発表要旨の全てを 40 字×40 行の A 4 用紙 1 枚以内にまとめた抄録原稿と、PC プロジェクター使用の有無、連絡先住所等を明記して、大会事務局宛て (office@jabnvs.jp) に提出してください。
- ⑤ 抄録原稿は、原則として、目的・方法・結果・結語の順でお書きください。

3) 発表演題 (ポスター) と抄録原稿の提出

- ① ポスター発表②は、大会 2 日目 9 月 1 日 (日) 9:30~11:30 の間を予定しています。割り当てられた時間帯にはご自身のポスター脇に待機し、求められたら説明をおこなってください。
- ② パネルは発表者 1 題につき 1 枚で、使用有効面は縦 180cm×横 120cm です。演題、所属および氏名の表示は縦 20cm×横 80cm で各自ご準備ください。演題番号は事務局で準備いたします。
- ③ ポスターの留め具は会場で用意いたします。なお、ポスター張りは、大会初日/8 月 31 日 (土) 11 時までには終えてください。
- ④ 発表申し込みには当たっては、演題・所属・氏名と発表要旨の全てを 40 字×40 行の A 4 用紙 1 枚以内にまとめた抄録原稿と、連絡先住所等を明記して、大会事務局宛て (office@jabnvs.jp) に提出してください。
- ⑤ 抄録は、原則として、目的・方法・結果・結語の順でお書きください。

※口演・ポスター発表とも、発表申し込み演題および抄録原稿の作成においては、倫理的に十分配慮されたものとして、個人とその家族のプライバシーの保護に留意し、個人やその家族が特定される可能性のある場合には、事前に同意(書)を得てください。

4) 抄録申し込み締め切り 令和元(2019)年7月17日(水) 17:00 必着

5) 抄録申し込み先

〒260-8701 千葉県千葉市中央区大巖寺町 200 淑徳大学 郷堀研究室内

【Eメール】 office@jabnvs.jp

件名に【日本仏教看護・ビハーラ学会 演題申し込み (お名前)】と明記してください。

6) 発表の採否とプログラム・予稿集への掲載

- ① 発表の内容が本学会の趣旨にそぐわない場合には、発表をご遠慮いただく場合があります。採否については、発表採否審査委員会(大会実行委員会、倫理委員会、編集委員会の代表によって構成される会議において決定いたします。その結果は **7月24日(水)まで**にご本人にお知らせいたします。
- ② 発表申し込みが採択された場合には、発表申し込みの際に提出された抄録原稿を、原則そのまま『日本仏教看護・ビハーラ学会第15回年次大会プログラム・予稿集』に掲載いたします。

大会参加のご案内・申し込み

1) 年次大会の参加申し込みは、郵便振替による事前登録を基本とします

- 参加希望される事項について、大会参加申し込み専用の郵便振替用紙(払込取扱票)の通信欄に「〇印」をご記入の上、必要経費とともに申し込み下さい。
※大会参加申し込み専用の郵便振替用紙(青：払込取扱票)は本ニューズレターに同封してあります。(年会費の振込用紙とは別です)
- 振り込まれた大会参加費・懇親会費・弁当は、原則として返金できませんので、あらかじめご了承ください。
- 当日登録の場合、即ち以下の期日までの参加費振り込みがない場合、大会参加費は下記「3)の◆」料金となります。
- プログラム予稿集は、事前振込み者には送付する予定ですが、抄録の校正作業により、当日受付にてお渡しになる場合もありますので、ご了承ください。事前にプログラムの詳細(発表者と演題等)をお知りになりたい場合は、学会ホームページより8月中旬以降にご確認の程、お願いいたします。

2) 事前登録(振込)の締め切り 令和元(2019)年8月2日(金)

3) 大会参加費

- | | | |
|------------|-------------------|------------------|
| ① 正会員・支援会員 | : 7,000円(事前振込の場合) | ◆ 8,000円(当日の場合) |
| ② 学生会員 | : 3,000円(事前振込の場合) | ◆ 4,000円(当日の場合) |
| ③ 非会員 | : 9,000円(事前振込の場合) | ◆ 10,000円(当日の場合) |

※島蘭先生の講演のみ、一般公開講座として、1,000円で公開いたします。

4) 大会初日 8月31日(土) 15:20~17:00の念仏体験会とエクスカージョンのお知らせ

浄土宗の修行体験として念仏体験会と増上寺境内にある旧徳川将軍家の御霊屋(おたまや)参拝や境内諸堂などをご案内します。参加の事前申し込みの必要はありません。ご参加の皆様は、屋外での体験会になりますので、各自体調管理に十分ご注意ください。

5) 懇親会費

- | | |
|--------|--------------|
| ① 正会員 | : 5,000円(税込) |
| ② 学生会員 | : 4,000円(税込) |

※懇親会会場: 増上寺: 慈雲閣にて

6) 昼食

8月31日(土)・9月1日(日)について、弁当の予約を受け付けます。1,500円(お茶付き)です。

7) 宿泊

宿泊は、各自でご予約ください。

会員総会にご出席ください

大会1日目8月30日(土)17:10~第15回の会員総会を開催します。会員各位はご都合をつけてご出席くださいますようお願いいたします。

プログラムのご紹介

大会テーマ 仏教から「いのち」のケアを問い直す

日程：平成31(2019)年8月31日(土)~9月1日(日)

会場：東京 大本山 増上寺

協賛：東京 大本山 増上寺

アクセス：JR線・東京 浜松町から徒歩10分

都営地下鉄三田線 御成門駅から徒歩3分

芝公園から徒歩3分

都営地下鉄浅草線・大江戸線 大門駅から徒歩5分

都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅から徒歩7分

東京メトロ日比谷線 神谷町駅から徒歩10分



(増上寺 HP より会場周辺図)

大会プログラム

8月31日(土) 大会1日目

9:00	受付開始-----増上寺会館ロビー (ポスター受付・11:00までに掲示)
9:50	開会式-----第1会場(光摂殿講堂)
10:00~11:30	特別講演-----第1会場(光摂殿講堂) 「いのちの悲しみと救い ~日本人のいのち観とグリーフケア~」 島 蘭 進 氏
	※一般公開いたしますので、皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。
11:30~12:30	昼食休憩
12:30~13:30	大会長講演-----第1会場(光摂殿講堂) 「『支え合う』いのちと仏教 ~いのちの問題への仏教の取り組み・ 半世紀の回顧と展望~」 佐藤 雅彦 大会長
13:30	休憩
13:40~15:10	《第1会場》-----第1会場(光摂殿講堂) 「医療福祉×仏教」 ~医療福祉関係の素朴な疑問にお坊さんが答えます~ 《第2会場》-----第2会場(蓮華の間) 「仏教看護ワークショップ」 ~仏教看護とは?原点に返って考える~
15:10	休憩
15:20~16:20	念仏体験会-----第4会場(萩の間)
16:20	休憩(移動)
16:30~17:00	体験会(エクスカーション) 増上寺境内にある旧徳川将軍家の御霊屋(おたまや)参拝や境内諸 堂など
17:10~18:10	総会-----第1会場(光摂殿講堂)
18:10~18:20	休憩(移動)
18:30~	懇親会-----増上寺境内:慈雲閣

9月1日(土) 大会2日目

9:00~9:30	受付(口頭発表者パワーポイント受付) -----ロビー
9:30~11:30	研究発表
	口頭発表①-----第1会場(光摂殿講堂)
	ポスター発表②-----第3会場(妙音の間)
※8月31日(土)11:00までに掲示完了のこと	
11:30	休憩
11:40~12:40	シンポジウム(前半) -----第1会場(光摂殿講堂)
	「病む人々を支える仏教者の活動 ~臨床宗教師、臨床仏教師、スピリチュアルケアワーカーの現在~」
	ファシリテーター: 谷山洋三氏・佐藤雅彦大会長
	シンポジスト: 臨床宗教師 (打本 弘祐氏)
	臨床仏教師 (神 仁氏)
	スピリチュアルケアワーカー (大下 大圓氏)
	チャプレン (小西 達也氏)
	ビハラー僧 ()
12:40~13:40	昼食休憩
13:40~14:40	シンポジウム(後半) -----第1会場(光摂殿講堂)
	フロアとのディスカッション
	「病む人々を支える仏教者の活動 ~臨床宗教師、臨床仏教師、スピリチュアルケアワーカーの現在~」
14:40	閉会式 -----第1会場(光摂殿講堂)

ご紹介します

長野県松本市の明倫堂書店さんが、今回の第15回年次大会にも出張して、会員の著作や関係書籍の展示即売コーナーを設けてくださいます。ご期待とご利用をお願いいたします。明倫堂書店さんには、本学会発会式から手弁当でご支援とご協力をいただいています。

来年の日本仏教看護・ビハラー学会第16回年次大会は、東北大学で開催される予定です。東北でお会いしましょう。例年と開催時期が異なりますので、ご予約の程よろしく願いいたします。

予 告

期 日 (予定): 令和2(2020)年 6月下旬開催予定

会 場 (予定): 東北大学

事務局だより

- 本学会では、会員の増員を期待しています。会員におかれましては、お知り合いに本学会の存在をお知らせいただき、入会をお誘いいただきますようお願いいたします。
- 会員の方へ
「年会費」のお振込をお願いいたします。先日郵送された年会費振込の案内をご確認の上、郵便振替用紙(払込取扱票)をご使用ください。なお、2年に渡って年会費が振り込まれていない方につきましては、会員の資格を失いますので、ご注意ください。令和元(2019)年度会費未納の方には別途ご案内させていただいておりますので、ご協力をお願いいたします。
- やむを得ず本学会から退会をご希望の方は、E-mail、FAX、または葉書にて、本部事務局までご連絡ください。特に書式はございません。
- 住所・勤務先・職位などに変更のある方、学生会員で個人会員への移行の方は、お名前・会員番号を明記の上、E-mail、FAX、または葉書にて、本部事務局宛にご連絡ください。

会員著作紹介について

本会の学会誌「仏教看護・ビハーラ 第14号」に紹介する「会員著作」を募集いたします。2017～2018年に出版された著作がある会員の方は、是非、学会事務局 (office@jabnvs.jp) までご一報ください。どうぞよろしくお願いいたします。

日本仏教看護・ピハラー学会理事・役員名簿／平成 31 年 4 月 1 日現在 (現在の任期は31年度会員総会まで)

会長:	若麻績 敏隆	(善光寺白蓮坊 住職)
理事:	吾勝 常行	(龍谷大学 教授)
	石村 和美	(聖隷佐倉市民病院)
	伊藤 奈津子	(淑徳大学看護栄養学部) ※研究担当理事/研究委員会長
	今井 洋介	(新潟県立がんセンター新潟病院 内科部長) ※規約・選挙管理担当理事/規約検討委員会長
	カール・ベッカー	(京都大学 特任教授)
	小柴 千鶴	(さんむ医療センター 看護師 助産師)
	郷堀 ヨゼフ	(淑徳大学アジア国際社会福祉研究所 准教授) ※庶務担当理事/事務局長
	谷山 洋三	(東北大学大学院文学研究科 准教授)
	得丸 定子	(上越教育大学 名誉教授) ※学会誌編集担当理事/編集委員会長
	野口 忍	(北摂総合病院 看護師長) ※教育研修担当理事/教育・研修委員会長
	森田 敬史	(長岡西病院 ピハラー僧) ※倫理委員会担当理事/倫理委員会長
	関 正見	(支援会員代表理事)
	ささえ愛よろずクリニック	(団体法人会員代表理事: 今村達弥院長)
監事:	金谷 光子	(新潟医療福祉大学医療技術学部 特任教授)
	熊澤 利和	(高崎経済大学地域政策学部 教授)
名誉会長:	田宮 仁	(前 淑徳大学大学総合福祉学部・大学院総合福祉研究科 教授)
	藤腹 明子	(淑徳大学看護学部 客員教授)
学会設立顧問:	大井 玄	(東京大学 名誉教授)
	鷹司 誓玉	(善光寺大本願 法主)
	故 水谷 幸正	(佛教大学 元学長)

日本仏教看護・ピハラー学会事務局

〒260-8701

千葉県千葉市中央区大蔵寺町 200 淑徳大学

アジア国際社会福祉研究所 郷堀研究室内

TEL. 043-265-9879 FAX. 050-3153-3647

E-mail: office@jabnvs.jp <http://www.jabnvs.jp>